



6月1日に開催した井川町発足60周年記念式典。TVでお馴染みの橋本五郎氏が「地方創生で真に求められるもの」と題し、記念講演を行いました。

井川町発足 60 周年記念式典



60年の節目を共に祝う
～450人が出席～

昭和30年2月、旧上井河村と旧下井河村が合併し「井川村」となり、昭和49年6月、町制の施行により新町「井川町」が誕生。合併から60年の月日が経った今年、「井川町発足60周年記念式典」が井川町民体育館で開催されました。

開会にあたり、齋藤町長から「多くの皆様に支えられながら、今年60周年を迎えることができた。この60年を顧みると、社会を取り巻く環境は大きく変化し、当町においては、道路、上・下水道の生活基盤の整備、教育・福祉施設などに投資するとともに、循環器健診や健康づくりなど住民福祉の向上を進め、住民が暮らしやすいまちづくりを目指した施策を展開してきた。今日、豊かに安心して暮らせる環境があるのも、先人の英知・努力や、町民のみなさん、議会などのご理解とご協力のうえ、幾多の課題を乗り越えてきた結果である。しかしながら、地方を取り巻く状況は、厳しさを増し、更には、近年の自然災害や



人口減少社会の到来など、地方自治体には従来の延長線上にない対応が求められている。一人ひとりが地域に誇りを持ち、魅力を見つけ、地域の課題は自らの課題として汗をかく、これが地方創生の原点であると思う。まちの将来像を共有し、課題の解決にあたるならば、必ず道は開けるものと確信している。まちづくりの基本理念として掲げる「心豊かに 活き生き 安らぎの町」の実現に向け、誠心誠意取り組んでまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。」と式辞を述べました。

また、功労章を受章された6名の方に対し「いずれも各分野

60年のあゆみ

【昭和】

- 30年 上・下井河村合併
- 32年 西部診療所開設
- 34年 鷲谷嘉兵衛氏村長就任
- 35年 東部診療所新築
- 40年 納税率100%達成（日本一）
- 41年 井川幼稚園開園
- 44年 県営井川ダム完成
- 45年 米の生産調整開始

西保育園認可保育所開設

- 46年 東西統合の井川小学校発足
- 47年 日本国花苑で植樹祭実施
- 48年 井川小学校新校舎完成
- 10年 連続納税完納達成
- 53年 役場庁舎新築落成
- 15年 連続納税完納達成
- 54年 齋藤正寧氏町長就任
- 55年 歴史民俗資料館完成
- 58年 日本海中部沖地震発生
- 61年 井川町史発行
- 62年 定住促進センター国花苑完成

【平成】

- 元年 ふるさと創生事業実施・基金設置
- 2年 首都圏ふるさと井川会結成
- 4年 第1回はつらつ歩こう会開催
- 循環器健診30周年
- 6年 老福センター開設、新有線放送開通
- 7年 井川さくら駅開業
- 9年 さくら駅団地46区画分譲

井川町診療所開設

功績をたたえて【井川町功労章】



白川 雅孝氏
(街 道)

議会議員として町政に参画し、本町の発展に多大な貢献をされました。



工藤 侑氏
(八 幡)

監査委員として多年にわたり、町勢の発展に多大な貢献をされました。



小林 悦夫氏
(施 田)

消防の職に精励され、民生の安定に多大な貢献をされました。



石坂 真人氏
(井 内)

消防の職に精励され、民生の安定に多大な貢献をされました。



鷲谷 直人氏
(仲 台)

消防の職に精励され、民生の安定に多大な貢献をされました。



小林 秀昭氏
(施 田)

統計調査員として地域調査活動に多大な貢献をされました。

にて、町勢発展のため貢献いただいた方々である。改めて、その功績に対し、敬意と感謝を申し上げるとともに、今後も引き続き町勢発展にご尽力くださるようお願い申し上げます。」とあいさつ。式典では、白川雅孝さん（街道）をはじめ6氏に功労章が贈られました。

続いて、秋田県副知事 堀井氏、衆議院議員 金田氏、秋田県町村会長 佐々木氏並びに議会議長 長草階氏より祝辞を頂戴し、議会副議長 藤田氏ご発声のもと、出席者全員で万歳三唱し、町の発展を喜び分かち合いました。

橋本五郎氏による

記念講演を開催

式典終了後、読売新聞特別編集委員、橋本五郎氏（現三種町出身）による「地方創生で真に求められるもの」と題した、記念講演が開催されました。

橋本氏は講演で初めに「前町長 齋藤正寧氏とは、おつきあいがあつた。お亡くなりになったことに、ご冥福をお祈りする。」と述べられたあと、3町合併（五城目、八郎潟、井川）の話題にも触れ、「3町合併はうま



くいかなかったが、必ずしも一緒になればよいというものではない。自分たちが培ってきたものを大切にしてもらいたい。」政治の話題では「内閣支持率が高ければ良いというものでもない。支持率が低くても、安定していた内閣もあった。自分がこうと思つたら、口だけでなく頑固としてやり抜くことが大事。経済は明るくなってきたが、まだ地方までは行渡っていない。安倍内閣はもっと地方を歩きまわり、周到な準備をしなければならぬ。」とも述べられ、その後、TPP問題、靖国神社問題など日本が現在抱えている問題から政治の裏側のお話に至るまで、時にはユーモアを交え多岐に講演していただきました。

10年 井川町こどもセンター開設
11年 井川町健康センター開設
12年 第1回桜の森彫刻コンクール開催
(10年間開催)

14年 循環器疾患対策40周年、公共下水道・農業集落排水事業竣工記念式典

15年 3町合併協議会設立
16年 3町合併協議会離脱

17年 議員定数を次より12人に削減
井川町発足50周年、井川さくら駅開業10周年、町史続巻発刊記念式典

18年 記録的な豪雪により交通マヒ「認定こども園」に認定
20年 役場組織改革（3課1室）
八郎湖クリーンセンター稼働

循環器疾患対策45周年記念式典
路線バス廃止、無料巡回バス運行
22年 全町、光サービス開始

23年 新有線放送サービス開始（IP）
東日本大震災発生、再生可能エネルギー導入、公共施設の耐震化工事及び非常用発電設備設置

24年 循環器疾患対策50周年記念式典
25年 井川中学校建設事業竣工式
屋内スポーツ交流館完成
26年 湖東厚生病院開院

赤沢山太陽光発電所開所
27年 齋藤正寧町長、逝去
齋藤多聞氏町長就任

議

会

井川町議会6月定例議会が、6月10日から11日までの2日間の会期で開催されました。

本会議では町長の行政報告に続き、一般質問が行なわれたほか、町から上程した平成27年度一般会計補正予算等7案件が、原案どおり可決され、閉会しました。行政報告の要旨及び可決された主な案件についてお知らせします。



行政報告要旨

①農業・農政について

水稻の状況について、今年の播種作業は、天候にも恵まれ順調に推移し、四月四日頃から始まり最盛期は四月十一日頃となりました。播種後も好天が続く、四月中の日照時間は平年比で百三十二割と日照量が多く、そのため、一部で高温障害が見られたものの概ね順調に出芽し、その後も日照量が多く、苗の生育も早く、例年に比べ苗の生育は五日から七日ほど早まりました。育苗後半は、気温が高い日が多く、ハウスの換気時に水分不足になり、葉先が一部黄化した苗が見られ、換気しても外気温が高く、軟弱徒長ぎみの苗がやや多く見られました。

田植え作業は、例年より二、三日早めとなり、五月七日頃から始まり、最盛期は五月十六日、終期は五月二十四日頃でありました。苗が軟弱徒長気味であったため、一部で代枯れぎみになっていた圃場が見られました。が、活着・生育は概ね良好となっており、県防除所より五月二十一日、イネヒメハモグリ



バエに関する注意報が発令されました。しかし、食害の被害が確認された圃場は見受けられない状況であります。今後も、各関係機関と連携し生育診断に基づいた肥培管理や病害虫予防等について、適切な指導と情報発信に努めてまいります。

経営所得安定対策の各種交付金及び町の出荷奨励金については、主な作目の単価（十割当り）は、連担大豆については八万五千円、暗渠施工田に作付した場合一万円、出荷奨励金一十千円を加算、枝豆は四万円に出荷奨励金一十千円を加算、カボチャは四万円に出荷奨励金一十千円を加算する予定とされています。六月下旬から七月中旬に実施する転作確認の状況及び国からの交付金の決定額に応じ単価を調整する場合もあり

ます。交付申請手続きにつきましては、現在、農業者に申請用紙を配布して、回収後に内容を確認し六月末までに東北農政局秋田地域センターへ提出する予定であります。

②井川町発足六十周年記念式典について

六月一日、町民体育館で開催した井川町発足六十周年記念式典は、旧上井河村と旧下井河村が昭和三十年二月一日に合併して六十周年を迎えたことを記念して開催したものであります。当日は、町内外から四百五十名余りの方々からご出席をいただき、六十周年を祝いました。その後、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏から、「地方創生で真に求められるもの」と題して記念講演をいただきました。

記念講演は、中学生も聴講しておりましたので、質問や意見を述べる等有意義な式典となりました。今回の講演を契機に本町の総合振興計画の後期計画や総合戦略の策定に向けて、主な課題を明らかにするとともに、施策の大綱等を協議する委員の公募や人口ビジョン等について取り組んでまいります。

◆公共事業の発注状況◆

【産業課】

□下水道中継ポンプ施設保守管理業務委託

契約額 4,752千円

契約先 (株)北勢工業

□日本国花苑広場管理業務委託

契約額 11,880千円

契約先 むつみ造園土木(株)

□今戸小今戸線外舗装補修工事測量設計業務委託

契約額 4,320千円

契約先 (株)矢留測量設計

【水道課】

□可搬式洗砂機購入

契約額 7,344千円

契約先 秋田東北商事(株)

③診療所の診療状況について

千葉先生の退任に伴い、休診となることも懸念されましたが、杉山病院の厚意により、火曜日と木曜日の午前中だけではありますが、診療を続けることができました。

当初、週四日間の診療をお願いしておりましたが、常勤医師の勤務時間をクリアできない等の問題があり、現在の委託体制となりました。この間、補正予

算等の必要から一部説明と異な
った点があったことをお詫び申
し上げます。なお、四、五月の
診療件数は、平均四十七件／一
日と非常に多く、十二時までは
診療を終了できませんが、診療
時間を延長して対応いただいて
いるところであります。

これから、常勤医師の確保
に向けて、情報の収集を図ると
ともに各方面に協力を呼び掛け
ているところであります。

④プレミアム付商品券
発行事業について
国の地域住民生活等緊急支援
のための交付金を活用した湖東
3町共通プレミアム付き商品券
（プレミアム率二十割）発行事
業につきましては、四月二十四
日付で井川町、五城目町、八郎
潟町の三町と湖東3町商工会
とで発行事業の委託契約を締
結しております。発行総額は
二億七千万円を予定しており、
湖東三町住民に対しては、優先
的に購入いただけるよう先行販
売を実施いたします。

先行販売期間は、七月二日か
ら七月十二日までとしており、
後日引換券を全世帯へ配布いた
します。また、一般販売につき

ましては七月十三日から開始
し、購入対象者を三町住民及び
三町管内事業所等へ勤務されて
いる方としております。商品券
の利用期間は、先行販売開始日
の七月二日から十二月三十一日
までとしております。なお、取
扱店等詳細は、決まり次第お知
らせいたします。

⑤まちづくり懇談会の
開催状況について
本年度のまちづくり懇談会は、
去る五月二十日から六月十日ま
で実質十三日間、全町内を対象
として開催いたしております。

冒頭、今年度の施策や主な建設
事業、各課からの連絡事項等に
ついて説明を行い、その後町政
全般に対して質疑応答や各町内
が抱えている課題等について意
見交換を行っているところであ
ります。町民の皆様からの意見
の主なものは、小中一貫校や診
療所の診療体制、人口減少対
策、マイナンバー制度につい
て、空き家対策、プレミアム付
商品券について、道路整備要望
や河川の浚渫、日本国花苑の活
用等、多数の意見が出されました。
協議した内容につきましても
は、出席者による協議・検討を

行い、今後の町政の運営に活か
すとともに各町内にも伝えてま
いりたいと存じます。

⑥平成二十六年年度町税等の
収納状況について
平成二十六年年度町税等の収
納状況につきまして、個人
町民税の収納率は現年度分
九十九・二三割、滞納繰越分を
含めると九十七・〇八割であ
ります。固定資産税は、現年度
分九十八・九五割、滞納繰越
分を含めると九十五・六七
割、軽自動車税は、現年度分
九十八・四三割、滞納繰越分
を含めると九十四・四二割
となっております。なお、こ
の三税の全体では、現年度分
九十九・〇四割、滞納繰越分を
含めると九十六・一三割とな
りました。

また、国民健康保険税につい
ては、現年度分九十二・七五
割、滞納繰越分を含めると
七十六・三三割となっております。
前年度と比較しますと、現年
度分では、いずれも徴収率が向
上しております。これまで行っ
てまいりました集合徴収から税
目別徴収に変更したことから、
月ごとに納税額が変更になるこ

とや前納奨励金を廃止したこと
等から低下が懸念されました
が、事前の周知や口座振替制度
への移行、コンビニでの納付が
可能となったこと等が向上につ
ながったものと考えられます。

課税所得の減少といった厳し
い状況が続いておりますが、納
税者の実態に添った納付計画書
の提出を求めながら計画的臨戸
徴収を強化し、綿密な納付指導
を行いながら徴収率の向上に努
めるとともに、過年度分につき
ましても納付の督促を行ってま
いりたいと存じます。

⑦可決された案件等⑦
□国民健康保険税率の改定に伴い、井川町国民健康保険
税条例の一部を改正しました。
□辺地総合整備計画について、道路（施設）事業費を追
加及び増額変更しました。
□平成 27 年度井川町一般会計補正予算について、歳入
歳出それぞれ 7,770 万円を追加し、予算総額を 27 億
9,170 万円としました。

〔補正の主な内容〕
・老人福祉センター改修工事費等 26,637 千円の追加
・辺地道路整備事業費 67,813 千円の追加
・井川町診療所特別会計繰出金（暖冷房改修工事）
3,660 千円の追加
・小中一貫校のための増改築設計業務費
21,000 千円の追加
・防災、安全事業費 57,800 千円の減額
など



地域の防災と安全安心を守る

平成27年度井川町消防団 中継送水操作・駆付訓練講習会 小型ポンプ操法・規律訓練大会

6月21日（日）／浜井川地区運動広場ほか



井川町消防団による中継送水操作・駆付訓練講習会並びに小型ポンプ操法・規律訓練大会が行われました。この競技大会は、地域の消防活動に従事する消防団員が日頃の訓練の成果を発表し、消防操法技術の向上と士気高揚を図り、地域防災体制を強化することを目的に毎年行われているものです。

迅速な初期消火動作を確認

中継送水操作・駆付訓練講習会では、第6分団管轄地内の建物で火災が発生した状況を想定し、各団員の駆け付けや中継送水に重点を置いた訓練を実施。伝達方法を確認し合いながら、迅速かつ的確な動作で消火作業が進められていました。



今年も大阪がん循環器センター、大阪大学をはじめとする関係機関、各スタッフの協力の下、循環器健診が8日間の日程で実施された。初日と2日目の受診者は、対象者数に比べて少なく、今年の受診率は大きく下がるのではないかと気を揉んでいたが、例年出足は鈍く、土日や日曜後半に受診される方が多いとのこと。終わってみれば、受診者1448人で、昨年度より人数は減少したものの、受診率はほぼ同様となる見込みである。22年度から始まった中心血圧・



町長日記抄

齋藤多間

態や危険因子と相關することから、これらの検査で、その状態を診ると理解した。

新たに実施された味覚検査は、様々な反応があったようだ。ろ紙を口に含み、味を感じるかどうかを回答するものだが、すぐに分かるという声もあれば、全く分からないという声も。結果は手元に届くまで分からないが、自身としては、それなりに分かったはず。秋田は、塩分過多の傾向が強く、塩辛い味付けが好まれるので、大阪から来られた先生方も秋田の滞在

A-I検査、昨年度からのFMD検査に加え、今年度は新たに味覚検査も行われた。中心血圧・A-I検査は、心臓近くの大動脈の血圧と動脈壁の硬さを調べる検査で、FMD検査は、血管内皮機能を診る検査。スタッフの事前打ち合わせに参加し、内容や注意点を聞き、心臓病や脳卒中の多くは、血管がダメージを受け、動脈硬化が進行することが原因といわれるが、動脈硬化は、血管内皮細胞の機能が低下することにより発生し、大動脈におけるA-Iは、さまざまな病

前後で味覚検査を行い、変化の有無を確認するそう。自身の結果よりも、そちらに関心を持っている。いずれにしても、健診を契機に自身の身体の状態を知り、日々の食生活改善と適度な運動などですっかり対策することが大切で、毎年の継続受診が、過去の状態との比較による変化を見極めやすく、疾病の早期発見につながりやすいことは言うまでもない。今年の健診結果説明会は、7月23日、25日に開催されるので是非ご参加頂きたい。

ロープの結び方を学ぶ

中継送水操作・駆付訓練終了後、水防訓練の一環として「ロープの結び方」を実施。この時期は、集中豪雨や台風襲来等の出水期を迎えることから、ロープで救助する際に必要な「ロープの結び方」を講師実演のもと、全団員が実際に行い手法を学びました。結び方の中には、複雑な結び方もあり、一つひとつの動作を講師に確認しながら、講習を受けていました。



訓練の成果を競い合う

午後からは浜井川地区運動広場にて小型ポンプ操法・規律訓練大会競技が行われ、各分団の代表らが訓練の成果を競い合いました。日差しが照りつける空のもとでの競技にもかかわらず、各分団を代表する団員たちは、日頃、積み重ねた練習の成果を存分に発揮し、互いの消防技術を競い合いました。



競技の結果は次のとおりです。

【競技の結果】

□小型ポンプ操法の部

- 第1位 第2分団
- 第2位 第3分団
- 第3位 第6分団

□小型ポンプ操法（個人賞）

- 指揮者 松田総（第2分団）
- 一番員 伊藤安春（第4分団）
- 二番員 半田博宣（第2分団）
- 三番員 板垣政範（第2分団）

□規律訓練の部

- 第1位 第8分団
- 第2位 第3分団
- 第3位 第6分団

なお、小型ポンプ操法の部で第1位になった第2分団は、7月26日（日）に五城目町（雀館運動公園駐車場内）で開催される男鹿潟上南秋支部操法大会に出場します。皆さんの応援よろしくお願いします。

スポーツの結果です

6月20日～21日

平成27年度潟上市・南秋田郡

中学校総合体育大会

【バスケットボール／女子】

優勝 井川中学校（※）

【卓球／女子】

▽団体戦 優勝 井川中学校（※）

▽個人戦 第3位 中山 七葉（※）

第3位 若狹 杏（※）

第6位 武藤 詩乃（※）

【野球】

第3位 井川中学校

【バレーボール／女子】

第3位 井川中学校

【柔道／男子】

▽個人戦

50キ級 準優勝 河野 礼弥（※）

66キ級 第3位 半田 瞬羅

（※）全県大会へ出場します。





平成27年度まちづくり懇談会が、全29町内会を対象に5月20日から6月10日までの日程で、各分館等を会場に総勢395人が参加のもと開催されました。会では、先に町からの連絡事項を説明した後、各地域からの要望や参加者からの町政全般に関する質疑等について、意見交換が行われました。

まちづくり 懇談会

町からの連絡事項

【総務課】

▽町税の納期と口座振替の推進
▽「まち・ひと・しごと創生法」に基づく井川町人口ビジョン及び井川町総合戦略の策定

【町民課】

▽循環器健診の開催、受診状況
▽井川町診療所の再開
▽介護予防の活動内容
▽マイナンバー制度
▽臨時福祉給付金、子育て世代臨時特例給付金の内容
▽家庭ごみ減量化のお願い

【産業課】

▽認定農業者制度
▽湖東3町共通プレミアム付商品券の発行事業
▽水洗化リフォーム補助金

【教育委員会・公民館】

▽井川町小中一貫校の実施計画
▽今年度の関連行事 など

各町内会からの質問・要望事項など

問 小中学校を一貫校にするように新築したと思うが、増築するのは何故か。

答 当初、小学生の入る教室などを多目的スペースとして確保しておりました。その後、小学校の英語授業や多様な授業に対応する教室などが必要になり、増築することになっております。また、建設当初は国の補助金の枠内で行った関係もあります。

問 小中学校が一貫校となった後、現在の小学校をどのように利用するのか。また、小中学校の授業時間はどうなるのか。

答 ふるさと教育や土曜授業、社会教育的な部分で利用していきたいと考えておりますが、今後町民も交えて検討します。

授業時間については、チャイムを鳴らさない無音授業や授業の始まり等を調整し対応する予定です。

問 認定農業者は、平均年齢や所得要件等を考えると簡単にはなれないと思えるが如何なものか。

答 年齢制限はありません。農業に対して意欲のある農家であれば、町に経営改善計画書を提出し、認められれば認定農家となります。

問 診療所が医師4人の派遣で診療を再開したが、今後の対応はどうなるのか。

答 常勤医師を確保する姿勢は変わりありません。ただ、なかなか医師の確保は難しいのが現状です。

1人の常勤医師が見つかった時点で、今の体制から移行します。全力を尽くし医師確保に努めてまいります。

問 「空き家等の適正管理に関する条例」を今後どのように運用していくか。

答 空き家の状況は調査しております。引き続き把握に努め、町内の皆さんに空き家状況を確認しながら、危険な住宅には、その所有者に文書で指導又は勧告する予定です。

なお、今後、所有者に勧告した場合は、町内会にも報告します。

問 湖東3町共通プレミアム付商品券はどこで利用できるのか。

答 湖東3町登録加盟店であれば利用できます。

ただし、湖東3町に本社・本店のない例えばアマノやイオンでは1万2千円のうち1万円分までの利用が可能です。

問 「井川町総合戦略」策定における、今後の取り組むべき重点事項は。

答 人口減少対策や産業・地域振興等を中心に進めていくことになろうかと考えております。今後、いろいろな方のご意見を伺いながら、議論の場を設け検討してまいります。

街のいい顔み~つけた!



・ 伝 言 板 ・

~みんなと楽しく活動してみませんか~

「自然ウォーキング」参加者募集

今年も自然の中を歩く、「自然ウォーキング」を次のとおり開催します。今回は藤里駒ヶ岳北東側の岳岱です。ブナ林をメインとした天然林が自然観察教育林に指定された遊歩道コースです。ブナの巨木と苔むした巨岩が調和し、自然庭園を思わせる景観を楽しむことができます。

ウォーキングのあとは「ゆとりあ藤里」で温泉に入ることができます。

- 日 時 7月26日(日) 午前8時15分~
- 場 所 藤里駒ヶ岳 岳岱
- 指導者 山の案内人
- 参加料 1,500円(昼食、保険、写真等)
- 定 員 30名※定員になり次第締め切り
- 持ち物 飲み物、軽食、タオル、雨具等
- 受 付 7月6日(月)~7月21日(火)

【申込み・問い合わせ先】

井川町教育委員会生涯学習班

電話 874-4422 有線 4443

あつまれ! いかわっこ in 今戸児童館

~今日はずっと児童館~

今戸児童館を会場に「あつまれ! いかわっこ」を開催します。井川町の子どもであれば誰でも参加できます。

- 日 時 8月1日(土)~2日(日)
- 会 場 今戸児童館および實相院
- 内 容 お寺(實相院)へ宿泊、座禅、その他レクリエーション等
- 対象/募集人数 小学生30人(定員締切り)
- ※申込み受付は7月23日(木)から

【申込み・問い合わせ先】

今戸児童館 武田まで(有線 2200)

生涯学習 だより

井川町教育委員会
生涯学習班

TEL(874)4422 有線4443

「小さな絵の会」の作品を展示します

「小さな絵の会」教室で描いた作品を、井川さくら駅構内に展示します。是非、ご覧ください。

展示期間

1回目: 7月16日(木)~8月6日(木)

2回目: 8月6日(木)~8月20日(木)

町民ギャラリー

~小林喜雄氏・作~

「カシュエ漆仏画展」

「水墨画仏画展」

戦後70年亡き零友に捧げる

展示期間 7月21日(火)~8月20日(木)

展示場所 井川町農村環境改善センター1F

7月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	8日、15日、22日、 29日(水) 初級コース 18:30~ 中級コース 19:30~	井川町公民館
和太鼓サークル	11日、25日(土) 17:00~	井川町公民館

「町内史跡巡り」参加者募集

井川町文化財保護協会の主催により、町内の史跡巡りを次のとおり実施します。奮ってご参加ください。

□期 日 7月17日(金) 午前9時出発、正午まで

□集合場所 農村環境改善センター

※定員20名です。会員の有志による案内です。

【問い合わせ先】井川町教育委員会 生涯学習班

電話 018-874-4422 有線 4443



新屋敷町内



街道町内

6/6

地域花だんへの花植えを行いました ～住む人の心に花のある風景を～

この日、各地域で老人クラブのみなさんと井川小・中学生による、花植え作業を合同で行いました。

普段はあまり交流する場のない高齢者と児童生徒。「おめ、だえの子だあ」、「〇〇の子どもです」という声が聞かれ、和やかな雰囲気のもと作業を一緒に進めておりました。また、井内地区を取材すると、老人クラブ創立 50 周年にあわせ、「50 周年」の盛り土に花植えをしていました。花が咲いたら、きれいな「50 周年」文字が浮かび上がるでしょう。



井内地区

6/7

日本国花苑内の「バラ園」オープン ～初夏の彩り、色鮮やかに～

日本国花苑内にあるバラ園のバラが、例年より 1 週間ほど早く開花し今年も華やかに大輪の花をつけ、6 月 1 日にオープンしました。

開園後、最初の日曜日となったこの日、天気にも恵まれ多くの見物客が訪れておりました。園内では、紅色をはじめ濃桃・黄色・白など色とりどりのバラが鮮やかに咲き誇り、甘く優雅な香りを漂わせ、来園者の心を癒やしておりました。



6/8

湖東 3 町商工会青年部がクリーンアップ ～井川町の美化にご協力いただきました～

この日、湖東 3 町商工会青年部の方が、ボランティアで井川さくら駅から国道 285 線（田中・飛塚線沿い）までの「ゴミ拾い」を行いました。

企画した、部長の渡邊さん(五城目町)は、「井川町は、落ちていくゴミが少なく、逆に拾うゴミを探すのが大変だった。井川町民皆さんの環境意識の高さを知りました。」とのこと。なお、この日集まった方は総勢 15 名。おつかれ様でした。



「定期救命講習」のお知らせ

- 内容 AEDを用いた心肺蘇生法
 - 日時 7月19日（日）9時～12時
（毎月第3日曜日に実施）
 - 場所 湖東地区消防本部
- ※講習は無料です。受講を希望する方は前々日（7月17日）までに申込みください。
また、町内会や職場などで受講されたい場合は、お問い合わせください。



【問い合わせ】湖東地区消防本部
電話 018-874-2420

功績をたたえて

◆秋田県文化財保護協会功労表彰



山崎 養悦 さん
（井内）

山崎さんは、多年にわたり文化財保護活動に関わり、地域文化の振興、普及に寄与され、このほど秋田県文化財保護協会功労表彰を受賞されました。

井川町診療所からのお知らせです

7月に診察する医師のスケジュールは次のとおりです。

担当医師	診 療 日
渡邊 浩 先生	7月2日（木）、16日（木）
渡邊 秀太 先生	7月7日（火）、21日（火）
円山もも子 先生	7月9日（木）、23日（木） 30日（木）
児玉 隆仁 先生	7月14日（火）、28日（火）

※なお、都合上変更になる場合もございます。

【問い合わせ】井川町診療所 電話 874-2215 有線 4391



6/27

井川中学校で体育祭！

～雨にも負けず「井風堂々」と～

この日、井川中学校では体育祭が行われました。体育祭当日は、あいにくの雨。グラウンドが使用できず、体育館で行われましたが、生徒たちは体育館でやろうが、なんのその！各競技でハツラツと楽しみながら、時には真剣に大会テーマである「井風堂々」と競技を行い、体育祭を盛り上げておりました。また、最後の競技、「学級対抗全員リレー」では、男女混合で全員リレーを行い、デッドヒートの繰り返し。観覧席からも、ひと際大きな声援が飛び交っておりました。

第54回町民体育大会のテーマについて

6月28日（日）に開催する予定でありましたが、第54回町民体育大会は、前日からの雨により中止となりましたが、大会テーマを募集し、最優秀作品などを決定しておりましたのでご紹介します。

【最優秀作品】みんなが主役！「結」の力でスマイル井川
小学6年 小武海 日和さん（羽立）

【優秀作品】チームの井力が勝ち上がれ！一致団結チームの絆
中学2年 伊藤 灯彩さん（横岡）
スポーツで つながる 広がる 井川の輪
小学6年 高橋 唯花さん（新聞）



秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!

ランナー募集中!!

各市町村の代表選手が繰を
なぐ「秋田25市町村対抗駅伝
ふるさとあきたラン!」の第2回
大会が、今年は横手市内を会場
に開催されます。

小・中学生、高校生、一般の
各男女及び一般壮年(40歳以上
男女不問)の計9名の代表選手
による市町村対抗戦で順位を競
い合うものです。

大会への参加にあたって、町
では今年も選手候補者を募集し
ます。健脚に自信をお持ちの方
ご応募をお待ちしております。

□開会式 9月12日(土)
□大会日 9月13日(日)

11時スタート

□コース 横手市内循環特設コース
(秋田ふるさと村発着)



□区間の内訳

区間	選手区分	区間距離
第1区	小学生女子	1.6km
第2区	小学生男子	1.6km
第3区	中学生女子	2.5km
第4区	一般男子	5.6km
第5区	一般女子	2.9km
第6区	一般壮年	3.2km
第7区	中学男子	3.3km
第8区	高校生男子	4.5km
第9区	高校生女子	3.3km

電話 874-4422 / 有線 4443

【問い合わせ】役場教育委員会

※小中学生は学校を通じて選考
します。
※高校生、一般及び一般壮年選
手については自薦他薦を問
いません。応募者又は推薦者の
中から町で選考を行い、選手
を決定します。

※一般及び一般壮年選手は町内
在住者のほか、町外在住者で
町内の事業所等に勤務されて
いる方や、県内外に在住する
井川町出身者(ふるさと選
手)も対象となります。

国勢調査にご協力ください

国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らか
にするため、統計法という法律に基づき5年ごと
に実施する我が国における最も基本的で重要な統
計調査です。調査の回答にあたっては、今回より
パソコンやスマートフォンからインターネットに
よる回答ができるようになり、より便利で簡単
になります。なお、インターネットでの回答を行
わない方は、調査員が調査票をお届けに伺いま
す。



●インターネット回答は9月10日(木)～9月20日(日)の間にご回答ください
※回答方法及び操作方法は、9月10日(木)～12日(土)の間に調査員がお届けします。

●上記のインターネット未回答の方は9月26日(土)～9月30日(水)の間に
調査員が訪問し、調査票をお届けします。※10月1日(木)から順次回収に伺います。

【問い合わせ】役場総務課 総務班 電話 874-4411 有線 4577

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線4421
電話(874)2345

みんなで防ごう水の事故

毎年、夏になると痛ましい
水の事故が発生しています。
家族はもちろんのこと、地域
のみんなで声をかけあって、
水の事故をなくしましょう。

●このような水の事故が発生
しています。

▽海、川での遊泳・魚釣り中
の事故

▽立入禁止区域となっている
用水路等への転落事故

●次の点に気をつけましょう
▽子どもから目を離さないよ
うにしましょう。付添いと
監視が事故防止のポイント
です。

▽悪天候のとき、波の高いと
きや遊泳禁止区域では絶対
に遊泳しないようにしま
しょう。

▽夜間や飲酒後の遊泳は絶対
にやめましょう。

▽立入禁止区域には、絶対に
入らないようにしましょう。

▽慣れたところに、危険が潜
んでいます。自宅周辺の危
険箇所(用水路、池や沼)

に注意しましょう。

第3回 日本国花苑『恋♥フェス』参加者募集中！

ART × LOVE... 日本国花苑できっと素敵な出逢いが見つかるはず！

- ▼会 場 日本国花苑
午前 10:00 ~ (受付 午前 9:45 ~)
- ▼日 時 2015 年 7 月 25 日 (土)
- ▼司 会 鶴岡 慶子 (ラジオパーソナリティー)
- ▼対 象 20 ~ 49 歳の未婚の男女
- ▼参加費 男性 3,000 円 / 女性 2,000 円 (税込)

詳細につきましては、お気軽に下記までお問い合わせ下さい。

主 催 / 日本国花苑 恋フェス実行委員会
事務局 / 井川町役場 総務課 [担当 / 鈴木]
☎ 018-874-4411

[受付時間 : 平日 9 時 ~ 17 時]

★参加受付締切 / 7 月 20 日 (月)

ART × LOVE
= Happy

アートを通じた出逢いって、
素敵でしょ？

湖東3町共通プレミアム付商品券 7月2日(木)より販売開始

1枚で千円分の買物ができる商品券12枚綴りを1万円で販売します。

※2千円分は本社等が湖東3町以外にある店舗では使用できません。

○販売場所 湖東3町商工会井川事務所、湊精肉店など

○販売期間 **先行販売** 7月2日(木) ~ 7月12日(日)

※今月の広報と一緒に配布している「引換券」

を商工会等に持参し購入してください。

なお、湖東3町住民の方のみ、1人1万円、

1世帯5万円までを限度とします。

一般販売 7月13日(月) ~ 12月31日(木)

※湖東3町の住民の方、湖東3町へ勤務されている方で1人1回5万円を限度とします。



商品券

【問い合わせ】 湖東3町商工会井川事務所 電話 874-2305 有線 4472

7月

くらしの 情報

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行などの戸籍窓口業務を行なっていますのでご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

総 務 課	
総 務 班 soumu@town.ikawa.akita.jp	874-4411
税 務 班 zeimu@town.ikawa.akita.jp	874-4414
町 民 課	
町 民 生 活 班 tyoumin@town.ikawa.akita.jp	874-4416
健 康 福 祉 班 kenkou@town.ikawa.akita.jp	874-4417
産 業 課	
産 業 振 興 班 sangyou@town.ikawa.akita.jp	874-4418
農 業 委 員 会 nougyou@town.ikawa.akita.jp	874-4419
建 設 班 kensetu@town.ikawa.akita.jp	874-4420
水 道 課 suidou@town.ikawa.akita.jp	874-4421
出 納 室 suitou@town.ikawa.akita.jp	874-4412
教 育 委 員 会 kyouiku@town.ikawa.akita.jp	874-4424
公 民 館 kouminkan@town.ikawa.akita.jp	874-4422
議 会 事 務 局 gikai@town.ikawa.akita.jp	874-4425

「福祉医療費受給者証」の交付と更新手続きはお忘れなく

福祉医療制度とは、①乳幼児及び小学生（※中学生は町単独事業として実施）を養育する家庭、②ひとり親家庭等の児童、③高齢身体障害者、④重度の心身障害者を対象とし、心身の健康保持と生活の安定を図るため、医療保険適用となる医療費における自己負担額を助成する制度です。この制度に係る費用は県と町が負担しています。

現在「福祉医療費受給者証」が交付されている方で、受給者証の有効期限が平成27年7月31日までとなっている方は、更新の手続きが必要です。

更新および新規に申請手続きが必要となる方へ、あらかじめ申請書を郵送しますので、内容を確認のうえ更新手続きの際に提出してください。

■申請書の受付日

7月29日（水）午前9時～午後13時

場所 井川町健康センター

※指定した受付日に、申請書の提出等申請手続きが困難な方は、町民課健康福祉班までご連絡ください。

■医療機関を受診されるときは

健康保険証と福祉医療費受給者証と一緒に医療機関等の窓口へ提示してください。県内の医療機関では医療保険適用分の自己負担額を支払うことなく診療が受けられます。

ただし、県外の医療機関で受診した時や、やむを得ず受給者証を掲示しないで医療を受診した時などは福祉医療制度が適用されませんので、この場合は後日、領収書と印かん、通帳等振込先口座が分かるものを持参して、町に申請手続きをすることで、当該医療費にかかった自己負担分について、払い戻しを受けることができます。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4417 / 有線 4437

「社会を明るくする運動」を実施

7月は「社会を明るくする運動」

強調月間です

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更正について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

■犯罪等防止と更正援助へご理解を

この運動は保護司や更正保護女性会、民生児童委員協議会、小・中学校PTA、防犯指導員、防犯協会など多くの方々の協力と活動によって行われています。期間中は町内や学校等への訪問や、井川さくら駅等での街頭宣伝活動などが行われる予定です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】役場町民課 町民生活班
電話 874-4415 / 有線 4431

「総合戦略策定委員」の公募

第4次井川町総合振興計画（平成23年度～平成32年度）も5年を迎え、来年度からの後期計画の策定を予定していたところ、国の総合戦略に基づいた地方版総合戦略の策定が求められています。

町では、「井川町総合戦略策定委員会」を設置し、人口減少対策や子育て支援、雇用の創出、農業振興対策、小中一貫校の推進等、これからのまちづくり全体について協議するとともに計画を策定する委員を募集します。詳しくは、役場総務課総務班までご連絡ください。

■募集期間 7月6日（月）～

7月20日（月）

■応募先 総務課総務班

【問い合わせ】役場総務課総務班
電話 874-4411 / 有線 4561

【国民年金】保険料免除等の申請についてのお知らせ

国民年金保険料が納め忘れの状態
で、万一、障害や死亡といった不慮の
事態が発生すると、障害基礎年金や遺
族基礎年金が受けられない場合があり
ます。経済的な理由等で国民年金保険
料を納付することが困難な場合には、
保険料の納付が免除・猶予となる「保
険料免除制度」や「若年者（30歳未満）
納付猶予制度」がありますので、住民
登録している市区町村役場の国民年金
担当窓口で手続きしてください。申請
書は窓口に準備しております。

平成27年度保険料免除等の申請の受
付は平成27年7月1日から開始され、
平成27年7月納付分から平成28年6月
納付分までの期間を対象として審査を
行ないます。

また、法律が改正されて、昨年4月
から2年1か月前の月分まで遡及して
免除申請ができるようになりました。
失業等による免除申請手続きを忘れて
いたために未納期間を有している方等
は、一度、市区町村役場の国民年金担
当窓口へご相談ください。

■免除等申請手続きに必要なもの
①年金手帳、もしくは基礎年金番号が
分かるもの
②印かん

③退職（失業）された方が申請する場
合は、退職（失業）したことを確認
することが出来る書類（雇用保険受
給資格証、離職票など）

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4417 / 有線 4437

7月のカレンダー

- 1日（水） 社会を明るくする運動
メッセージ伝達（井川さくら駅）
- 2日（木） 老人グランドゴルフ大会
（日本国花苑グランドゴルフ場）
- 2日（木） 胃がん健診
～ ※詳細は、広報6月号参照
- 14日（火）
- 16日（木） 井川町老人クラブ大会
（井川町農村環境改善センター）
- 27日（月） 井川町農業委員会総会
（井川町役場大会議室）
- 8月
4日（火） 井川町戦没者追悼式
（井川町農村環境改善センター）

「後期高齢者医療」の被保険者証が新しくなります

後期高齢者医療の 被保険者証が更新となります

平成27年8月1日から後期高齢者医
療制度の被保険者証が「やまぶき色の
被保険者証」に変わります。新しい被
保険者証は、7月下旬に郵送でお届けし
ますので、8月1日以降は新しい被保
険者証を医療機関等（病院や薬局など）
の窓口に提示してください。

今までの被保険者証

《有効期限》平成27年7月31日まで

新しい被保険者証

《有効期限》平成27年8月1日から
（1年間）

限度額適用・標準負担額減額認定証
をお持ちの方へ

現在交付を受けている方で、昨年度
に引き続き平成27年度も住民税非課税
世帯の方については、8月1日からの
「限度額適用・標準負担額減額認定証」
を被保険者証と一緒にお届けします。

過去にこの証の交付を受けていない
方には送付されません。世帯員全員が
住民税非課税で、かつ入院される際に
認定証が必要な方は役場町民課で申請
してください。よろしくお願いします。

保険料額決定通知を 7月下旬に送付します

平成26年中の所得に応じて確定した
平成27年度の後期高齢者医療保険料を
お知らせする通知書を、7月下旬にお
送りします。

保険料の納付方法は、特別徴収（年
金からの納付）と普通徴収（口座振替
又は納付書での納付）がありますので
ご確認ください。

特別徴収の方は、
口座振替に変更できます

後期高齢者医療の保険料は、原則と
して特別徴収（年金からの納付）で納
めていただくことになっております
が、申請することで口座振替に変更す
ることができます。詳しくは、役場町
民課へご相談ください。

普通徴収の納付は口座振替が便利です
特別徴収の対象とならない方の保険
料は、普通徴収（口座振替または納付
書での納付）で納めていただくこと
になっておりますが、納め忘れがなく、
納付の手間も省けて便利で安心な口座
振替がおすすめです。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4417 / 有線 4437

「金婚祝い」対象となるご夫婦へ

平成27年度敬老式並びに金婚を祝う会を、9月2日（水）に井川町民体育館を会場に開催します。

今年、金婚を迎えられるご夫婦は、役場町民課までお知らせくださいますようお願いいたします。

□対象者 昭和40年1月1日から同年12月31日までに婚姻届を提出されたご夫婦

□申し出期限 7月15日（水）まで

【問い合わせ】役場町民課 町民生活班
電話 874-4415 / 有線 4431

町営住宅入居者募集

町では、かいどう団地 207 号（平成5年建設）と、さくら駅団地 6 号（平成9年建設）の入居者を募集します。申込受付期間は7月6日（月）～7月17日（金）までです。なお、入居開始時期は8月上旬を予定しております。

詳しくは産業課建設班までお問い合わせください。

【問い合わせ】役場産業課建設班
電話 874-4420 / 有線 4464

農地借受・貸付希望者の受付開始

公益社団法人秋田県農業公社では、平成26年3月20日に県から農地中間管理機構の指定を受け、農地中間管理事業を実施しています。この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から機構（農業公社）が農地を借り受け、公募に応募し公表された規模拡大や集約化を希望する受け手農家に、まとまった農地を貸し付けるものです。

受け手の公募は、平成27年7月1日から平成28年1月31日まで実施し、機構（農業公社）のホームページに掲載するほか、役場 産業課窓口に応募用紙を用意してありますので、ぜひ応募してください。

応募は、毎月の月末に取りまとめて翌月に公表することにしております。また、公募を開始し、農地を機構に貸したい希望者（出し手）についても、受付を開始します。

【問い合わせ】役場産業課 産業振興班
電話 874-4418 / 有線 4546

「はつらつ軽運動教室」の開催

軽い運動で体力作りを行いませんか。筋力アップは、転倒予防・体力アップにもつながります。申込みは不要です。お気軽にご参加ください。

□日時 7月3日（金）、17日（金）
午前9時30分～11時まで

□場所 井川町健康センター

□対象 概ね65歳以上の方

□内容 軽運動やストレッチ体操
※ズック・飲み物・タオルをご持参ください。

【問い合わせ】井川町地域包括支援センター
電話 893-5230 / 有線 4359

「ゆうゆう倶楽部」の開催

介護予防のためにも、体を動かしたり、笑い合ったり、楽しい時間を過ごしましょう。申込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。

□日時 7月23日（木）

午前10時～11時30分頃

□場所 老人福祉センターゆうゆう

□内容 保健師による健康チェック、
軽運動、ゲーム

□対象者 65歳以上の方

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 874-2611 / 有線 4451

「省エネチャレンジキャンペーン」

“参加家庭を募集します”

県では、地球温暖化対策のため、家庭での節電等の省エネ行動を推進するキャンペーンを実施します。このキャンペーンでは、7月～9月に省エネに取り組み、その内容を報告されたご家庭の中から抽選で企業提供賞品をプレゼントします。

・対象者 県内の家庭（応募は世帯単位）
・省エネ実践期間 7月～9月
・報告期間 10月1日から10月31日
・参加方法

取り組んだ内容を県の「省エネの国あきたネット」により報告してください。電子メール、郵送、FAXのいずれかににより、結果報告書を県温暖化対策課あて提出し、参加することもできます。

【問い合わせ】県生活環境部温暖化対策課
電話 018-860-1573

「国保税」と「固定資産税」の納付月です

7月1日は、国民健康保険税（国保税）の第1期分と固定資産税第2期分の納付月です。国保税については、納税組合長を通じて（納税組合未加入者は郵送にて）7月初旬に納税通知書及び納付書をお届けします。納め忘れのないようお願いします。

日本年金機構からのお知らせ

「年金情報流出」を口実にした

振込め詐欺などにご注意ください。

日本年金機構において、外部からの不正アクセスにより当機構が保有している情報の一部が外部に流出したことが、5月28日に判明しました。

このうち、現時点（6月9日）において確認されている個人情報には、約125万件です。該当するお客様には、基礎年金番号を変更させていただき、万全の対処を期す方針です。そのため準備を早急に進めてまいります。

この年金情報流出事案に関して次のようなことはありません。

▽日本年金機構や年金事務所からお客様に電話することはありません。

※基礎年金番号の変更に関するご連絡は、後日文書をお送りします。

▽日本年金機構からお客様にお金を要求すること・ATMの操作をお願いすること・お客様の個人情報（家族構成など）を確認することはありません。

※ご自宅などに機構の職員などを名乗る電話がかかってきたら、迷わずお電話ください。

専用電話窓口（コールセンター）

0120-818211

受付時間 8時30分～21時

町の臨時職員を募集します

▼保育士及び保育支援員

- ・募集人数 若干名
- ・応募資格 保育士に関しては、幼稚園教諭並びに保育士の資格を有する方
- ・待遇 保育士 6,600円
保育支援員 5,600円

（実働7時間45分）

社会保険、厚生年金等有り

- ・休日 日曜・祝祭日、その他不定期
- ・雇用期間 平成27年7月下旬

【問い合わせ】 役場総務課総務班
電話 874-4411 / 有線 4562

▼町民プール監視員

- ・募集人員 若干名
- ・応募資格 40歳以下で体力に自信があり、泳げる方
- ・待遇 6,400円／実働7時間45分

- ・勤務場所 町民プール（井川小学校内）
- ・雇用期間 平成27年7月23日（木）

～平成27年8月24日（月）

【問い合わせ】 井川町教育委員会
電話 874-4422 / 有線 4443

※いずれも募集期間は7月6日（月）

～15日（水）までとし希望する方は、履歴書を提出ください。保育士に関しては、免許状も持参ください。

詳細はお問い合わせください。

職員採用試験等のご案内

防衛省採用制度説明会の開催

- 日時 7月20日（月）13時～16時
- 場所 八郎潟町えきま交流館「はちパル」

- 対象 18歳以上27歳未満の男女
- 説明種目 防衛大学校、防衛医科大学校、航空学生、一般曹候補生、自衛官候補生 ※父兄の参加も可

【問い合わせ】 自衛隊秋田募集案内所
電話 018-864-4929

入国警備官採用試験の開催

- 受験資格
- 1. 平成27年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない方及び平成28年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの方
- 2. 人事院が上記に準ずると認める方
- 3. 昭和50年4月2日以降に生まれた方（上記1に規定する期間を経過した方及び人事院がそれに準ずると認める方に限ります）

- 受付期間
インターネット 7月21日9:00～7月30日
郵送又は持参 7月21日～7月23日

- 第1次試験 9月27日※第2次試験以降、詳細は問い合わせください。

【問い合わせ】 仙台入国管理局総務課 担当 上石 電話 022-256-6076

秋田県調理師試験の実施

- 日時 10月10日（土）
13:30～15:30
- 会場 秋田市文化会館大会議室他
- 受験資格 中学校卒業又は同等以上の学歴を有するもので、規定の給食施設又は営業施設において2年以上調理業務に従事した者
- 受験願書の配布期間
6月22日から7月17日
- 受験願書の受付期間
7月1日から7月17日

【問い合わせ】 秋田地域振興局福祉環境部健康予防課
電話 018-855-5170

海上保安庁船艇職員等の募集

- 受付期間 7月6日（月）まで
- 採用予定数 航海・機関・主計・通信技術・飛行・整備を若干名
- 試験日 第1次試験 7月26日
第2次試験 8月21日
実技試験 9月2日～4日
- 採用予定日 平成28年1月1日

※受験資格等詳細は、海上保安庁のホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 第二管区海上保安本部 総務部人事課長（土矢）
電話 022-363-0111（内線 2130）

高校生福祉の進路ガイダンス開催

福祉に関心のある高校生を対象に、福祉系学校や就職動向などに関する情報提供などを行います。（定員30名）

- 対象 高校生及び進路指導担当教諭
- 日時 7月30日9:30～16:00
- 場所 ウェルビューいずみ交流プラザ

【問い合わせ】 秋田県社会福祉協議会 担当 安田
電話 018-864-2880

Aターン就職面接会の開催

県外に在住し県内での就職を希望する方を対象とした面接会を東京で開催します。Aターン就職希望者がおりましたら、是非、お知らせください。

- 日時 7月25日（土）13時～16時
- 会場 ベルサール八重洲

【問い合わせ】 Aターンプラザ秋田（秋田県東京事務所）
電話 0120-122-255

国民健康保険（国保）税の 税率をお知らせします

国保税のしくみ

病気やけがをしたときに、安心して病院にかかることができるように、日ごろから加入者で保険料を負担し合い、みんなで助け合おうという制度で井川町（市区町村単位）が、その運営をしています。

国保税の内訳

国保税は大きく次の3項目に分け負担していただきます。

◇医療分

被保険者の医療給付費の財源となるもので、当該年度内の医療費見込額より国等からの補助金や被保険者が受診の際に支払う一部負担金を差し引いた総額に充てるものです。

◇後期高齢者支援分

後期高齢者医療制度を支えていくための支援金を負担いただくものです。

◇介護分

40歳から64歳までの介護保険制度の被保険者（第2号

被保険者）に対し賦課徴収される分です。

これら3項目を次の4項目に割り振り、それらを組み合わせて、世帯毎に保険税が決定されます。

□所得割（率を乗じて計算）
世帯の被保険者（加入者）の所得に応じて計算

※平成26年中の所得に対して課税されます。

□資産割（率を乗じて計算）
世帯の被保険者の資産に応じて計算

※平成27年度の固定資産税額に対して課税されてます。

□均等割（人数に応じて加算）
世帯の被保険者数に応じて計算

□平等割（世帯で加算）
1世帯にいくらかと計算

税率改定の内容について

今年度の国保加入世帯の基準総所得金額は、昨年度と比較して14・6ポイントの大幅な減少となり、必要とする医療費に係る保険税額を確保す

るためには大幅な税率アップが必要となりますが、所得金額の減少に加え、加入者の高齢化等を考慮して繰越金を充当し、加入者負担の抑制を図り、医療分については所得割率を6・5割から7・5割、均等割額20千円から27千円、平等割額16千円から18千円に変更し、資産割額、後期高齢者支援金分や介護分については、据え置いております。

また、課税限度額は表1のとおり引上げられています。

軽減判定基準の拡充について

従来から、世帯の所得が一定額以下の場合には均等割、平等割部分を7割・5割・2割に軽減する措置が講じられていますが、地方税法の一部を改正する法律が公布されたことにより5割軽減と2割軽減の判定基準が拡充されました。（表2参照）

なお、この低所得者に対する軽減措置の拡充は、昨年度も行われていますが、消費者物価の伸びを考慮したものであります。

（表1）平成27年度国民健康保険税率及び税額

区 分		医 療 分		後期高齢者支援金分		介 護 分	
		平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度
税率又は税額	所得割率	6.50%	7.50%	2.8%	変更なし	3.0%	変更なし
	資産割率	5.00%	変更なし	2.7%		5.0%	
	均等割額	20,000円	27,000円	8,800円		11,400円	
	平等割額	16,000円	18,000円	7,600円		11,000円	
	課税限度額	51万円	52万円	16万円		14万円	16万円
試算	1人あたり※	46,488円	50,519円	20,129円	18,399円	30,164円	29,584円
	1世帯あたり※	81,162円	85,860円	35,143円	31,271円	37,769円	36,934円

※平均の課税額を表しております。

（表2）保険税の軽減判定基準

区分	旧	新
7割軽減	合計所得金額 ≤ 33万円	変更なし
5割軽減	合計所得 ≤ 33万円 + (24.5万円 × 被保険者数) (世帯主含む)	合計所得 ≤ 33万円 + (26万円 × 被保険者数) (世帯主含む)
2割軽減	合計所得 ≤ 33万円 + (45万円 × 被保険者数) (擬制世帯主を除き旧国保者含む)	合計所得 ≤ 33万円 + (47万円 × 被保険者数) (擬制世帯主を除き旧国保者含む)

【国保税に関する問い合わせ】
役場総務課 税務班
電話 874-4414
有線 4500
【国民健康保険の問い合わせ】
役場町民課 健康福祉班
電話 874-4417
有線 4437

見て！ みて！

秋田県司法書士会による『無料相談会』

①相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。要予約。

□日時 7月16日(木) 13時～16時

□会場 潟上市役所飯田川庁舎2階

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話018-874-2611／有線4451

②不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見等の無料相談を実施します。要予約。

□日時 祝日を除く毎週月～金曜日
午後13:30～15:00(先着2件)

□場所 秋田県司法書士会館(秋田市)

【問い合わせ】秋田県司法書士会
電話018-824-0187 予約専用018-824-0055

『心配ごと相談』の開催

どこへ相談したら良いのか分からないなど、日常の困りごとについて相談に応じます。事前の予約は不要。

□日時 7月14日(火) 9:30～正午

□会場 井川町健康センター

□相談員 井川町民生児童委員など

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話018-874-2611／有線4451

精神科医師による『心の健康相談日』

□相談日 7月14日、28日(火)
13:30～15:00(要予約)

□場所 秋田中央保健所(潟上市)

□担当医 杉山病院 杉山 和

【問い合わせ】
秋田地域振興局福祉環境部企画福祉課
調整・障害者班(秋田中央保健所)
電話018-855-5171

『自然観察会・体験教室』のお知らせ

□内容/日時

・牛乳パックで紙すき体験 7月12日

・水辺の生きもの調査 8月 2日
いずれも、10:00～正午

□場所 環境と文化のむら(野鳥の森)

□申込受付日 開催日1か月前より

□参加費 無料

【申し込み・問い合わせ】

秋田県環境と文化のむら(五城目町)
電話018-852-2202

「第8回みどりっ夏まつり」の開催

なまはげ太鼓の演奏や竿灯の演技、地域の学校同士の力を合わせた「よっちょれ」など楽しいイベントがいっぱい。ぜひ、皆さんでおいで下さい。

□日時 7月25日(土) 14:30～

□場所 天王みどり学園ほか

【問い合わせ】県立養護学校天王みどり学園
電話018-870-4611

『あきたの文芸』第48集作品募集

□募集期間 7月31日(金)まで

□応募資格 県内在住又は秋田県出身者で平成27年度中に満16歳以上の方

□募集作品 小説、評論、詩、短歌、俳句、川柳、エッセイ(全6部門、投稿料千円/学生:学生証のコピー添付により無料)

※字数等、詳細は問い合わせいただくか、秋田県文化振興課のHPをご覧ください。

【問い合わせ】

秋田県観光文化スポーツ部文化振興課
電話018-860-1530

高卒者求人を用意されている

事業主のみなさまへ

高卒者を対象とした求人の受付が6月20日より開始されました。(大卒等の採用選考が8月1日から開始されます。)企業の将来を担う優秀な人材の確保と地元定着による活力ある地域づくりのため、採用枠の拡大と求人の早期提出をお願いします。

【問い合わせ】

秋田新卒応援ハローワーク
電話018-889-8609

公共職業訓練受講生

(アビリティコース10月期生)募集

□訓練期間 10月2日～H28年3月29日

□訓練時間 9:20～15:40

□会場 ポリテクセンター秋田

□募集期間 7月27日～8月31日

※テキスト代等は自己負担していただきますが受講料は無料です。

訓練科(定員)、応募資格などはお問い合わせください。

【問い合わせ】ポリテクセンター秋田 訓練科受講者第一係
電話018-873-3178

「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」への参加者募集

日本遺族会では厚生労働省の補助を受け、戦没者遺児を対象に、先の大戦において父等を国に捧げた戦没者遺児が一度は亡き父等の眠る地に赴き心ゆくまでの慰霊追悼を行うこと等を目的としたものです。

□実施地域 旧満州ほか10地域

□参加費 10万円

※日程など詳しい内容についてはお問い合わせください。

【問い合わせ】日本遺族会事務局

電話03-3261-5521

『暴力団壊滅秋田県民大会』開催

□日時 7月22日(水)

午後13:00～15:40

□場所 秋田市文化会館大ホール

※入場は無料で、どなたでも参加できます。

【問い合わせ】

公財)暴力団壊滅秋田県民会議
担当 事務局長小貫
電話018-824-8989

図書カードが当たる 広報クイズ

No.2007

◆今月の問題

① 旧上井河村と旧下井河村が合併したのは昭和何年でしたか?

② 今年のまちづくり懇談会の出席者は総勢何名でしたか?

◆応募の方法

ハガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

◆あて先

〒018-11596

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場 総務課 広報担当まで

◆しめきり 7月17日(金) 消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。

② 6月28日でした。



伊藤 愛実さん (中下村)

ケーキ屋さんになって、おいしいといわれるお店にしたいです。



伊藤 朱里さん (赤 沢)

私は、保育士になって、たくさんの子どもを笑顔にさせたいです。



小澤 理子さん (田 中)

私はアニメや音楽をつくる人になり、多くの人を楽しませたいです。



伊藤 由希乃さん (小 泉)

アナウンサーになって、みんなに情報を分かりやすく伝えたいです。



伊藤 楓さん (さくら)

はっきりと決まっていますが、人を喜ばせる仕事がしたいです。

短歌

井川短歌会詠草

托卵の性もつ事を忘れしかカッコウの声野に透き通る
 はびこれる雑草とりて腰のばすこまめに動き今日も暮れゆく
 電線に並べる三羽の子つばめよ無事にと声かく巣立ちの朝に
 少子化は深刻にして町内の小学生は二人となりぬ
 先人の郷土の誇りそのままに為三の調べ心湧きたつ
 遷宮の出雲大社の空の下若き神宮のひとつぶの汗
 力強い雷近づき喜べど弱き雨にて田水に足らず
 後戻りできぬ性格例うれば香車のごとしと小百合は言えり

伊藤ミヤ子
 渡辺 京子
 遠藤恵美子
 遠藤富美男
 遠藤由美子
 小林 康子
 斎藤 節子
 すぎきいさむ



イーサンの楽しい英会話

Mornings

朝

Some people come to school or work full of energy every morning. But for others, mornings can be a bit of a struggle. 毎朝、元気いっぱい学校や仕事へ行く人がいます。しかし、朝に多大な努力を要する人もいます。

Dialogue

Amanda : Morning Emily! Hey, you look tired...

アマンダ : おはよう、エミリー！なんだか疲れた顔をしているね...

Emily : (sigh) I'm OK. I just haven't had my coffee yet.

エミリー : (ハア) 大丈夫だよ。まだコーヒーを飲んでいなかったただだよ。

Amanda : Didn't you sleep well?

アマンダ : よく眠れなかったの？

Emily : I slept fine. But I can't function without coffee.

エミリー : ぐっすり眠れたよ。でもコーヒーなしでは仕事ができないよ。

Amanda : I guess you're just not a morning person...

アマンダ : エミリーは単に朝型の人ではないのでしょうかね...



二田 朔弥ちゃん
(坂本)



半田 幸穂ちゃん
(羽立)



伊藤 陽菜ちゃん
(宇治木)



伊藤 実琴ちゃん
(街道)



浅野 桃子ちゃん
(今戸)

★1歳6か月児健診で
むし歯のなかった
こどもたちです

ぼくたち
むし歯がなかったよ！

「わいわい広場」さくらっこ

☆7月の予定 (時間 9:30 ~ 11:30)

開催日	場所 (内容)
2日(木)	健康センター ▶保健師講話「夏の感染症について」 (10:30 ~ 11:00)
3日(金)	浜井川地区集会所
6日(月)	健康センター
9日(木)	こどもセンター ▶お誕生会(10:30 ~ 10:45)
10日(金)	浜井川地区集会所
13日(月)	農村環境改善センター ▶夕涼み会の「七夕笹飾り」作り (10:30 ~ 11:30)
16日(木)	健康センター
17日(金)	浜井川地区集会所
21日(火)	浜井川地区集会所
23日(木)	健康センター
25日(土)	こどもセンター ▶センターのお友達と「夕涼み会」
27日(月)	こどもセンター (おひさまルーム) ▶水遊び(10:30 ~ 11:00)
30日(木)	健康センター
31日(金)	農村環境改善センター

※わいわい広場はイベントの申し込みに関係なく
利用できます。

※週3回(月、木、金)月曜日の場合は火曜実施。

※2人のスタッフがお待ちしております。

ジリジリと暑い夏がやってきました。この時期、特に気をつけたいのが熱中症です。熱中症は、屋外だけでなく、湿度の高い屋内でもかかります。こまめに水分を与えるなどして体調の変化に十分気をつけ、暑い夏を元気に乗り切りましょう！



今月は、夕涼み会と水遊びを一緒に楽しみましょう。写真は井内児童館(6月)でのひとコマです。

【問い合わせ】井川こどもセンター
電話 874-4151 有線 4305



驚谷 郁灯ちゃん
(海老沢)



松橋 みおちゃん
(さくら)



松田 麻那ちゃん
(新屋敷)

保健だより ● 7月分

健康相談・母子健康手帳交付

月 日	健 診 名	内 容	時間・会場
7月6日 21日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00~17:00
8月3日 17日	母子健康 手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康センター

3歳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
7月10日 (金)	3 歳 児 健 診	H23年10月~12月 H24年1月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

すくすく学級・乳児健診

月 日	健 診 名	対 象 者	内 容	受付時間・会場
7月10日 (金)	すくすく学級	H27年4月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	H26年7月、9月、12月 H27年3月生まれ	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

○7ヶ月児(H26年12月生)は離乳食指導があります。1時までに受付をお済ませ下さい。

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田組合総合病院	電話予約は毎週月~金曜日の13:30~16:30 検診当日は8:00までに病院2階健康センターへ	病院・福祉活動室 電話 880-3013

食生活改善推進協議会及び推進員養成講座

月 日	内 容	受付時間・会場
7月14日 (火)	・レクダンス ・「糖尿病予防学習会」講話、調理実習ほか	9:30~13:00 蒔田コミセン

定期予防接種のお知らせ

□予防接種の種類:MRワクチン、BCG、三種混合、四種混合、不活化ポリオ、日本脳炎、小児用肺炎球菌、ヒブ(Hib)、水痘
※子宮頸がん予防ワクチン接種(ヒトパピローマウイルス予防接種)は副反応の報告を受け、積極的勧奨を差し控えております。

□実施方法:秋田県内予防接種協力医療機関での個別接種
※医療機関の詳細については、井川町健康センターへお問い合わせください。医療機関によって予約制で実施している場合や実施曜日、実施時間が決まっている場合がありますので、事前にご確認ください。
□持参するもの:母子健康手帳、予診票

【問い合わせ】井川町健康センター 電話 874-3300 / 有線 4455

人口などの動き

(6月1日現在)

人 口 男	2,421 人 (－ 42)
女	2,694 人 (－ 41)
計	5,115 人 (－ 83)
世帯数	1,751 戸 (－ 8)

() 内は前年同月との比較

慶

弔

だより

(5/21～6/20 届出)

■ご結婚おめでとう

♡ 工藤 潤一 (さくら)
小松 佐和子 (東京都)

♡ 伊藤 佑樹 (羽 立)
高橋 恵 (横手市)

♡ 中道 凌平 (今 戸)
高橋 礼乃 (新 間)

■お悔やみ申し上げます

長嶋 正 (83 歳・街 道)

森田キミエ (71 歳・小今戸)

善意

■地域福祉基金へ

・ 赤沢町内の齋藤牧雄さんより亡父
眞人さんの香典返しとして

ー ありがとうございますー

お願い：`慶弔だより、へ氏名等の掲載
を希望されない方は、届け出の際
に『戸籍窓口』へお申し出ください。

施設の利用状況 (5月)

() 内は 4 月からの累計

■町内無料巡回バス	2,488 人 (5,070 人)
■環境改善センター	694 人 (1,430 人)
■町民体育館	763 人 (2,150 人)
■町民武道館	309 人 (710 人)
■町営野球場 (休業)	- 人 (- 人)
■スポーツ交流館	78 人 (312 人)
■定住促進センター	1,443 人 (2,989 人)
■日本国花苑施設	1,759 人 (3,096 人)
■老人福祉センター	1,237 人 (2,537 人)
■ごみ処理場	78 t (159 t)
■し尿処理場	8 kl (25 kl)

6月7日(日)、多くの町内会で、 運動会などの行事が行われました。



昨日、新聞やニュースで、冷酷な殺人事件の話題を大々的に流す現代、反対にこういった心温まる話題や情報をもっと大々的に流してもらいたい、この一冊の文庫本を読んで感じた。

② 昨今、新聞やニュースで、冷酷な殺人事件の話題を大々的に流す現代、反対にこういった心温まる話題や情報をもっと大々的に流してもらいたい、この一冊の文庫本を読んで感じた。

ひとりごと

6月1日に井川町
発足60周年記念式典が
開催されました。今年
度より総務班に異動
し、広報担当はもちろ
んだが、記念式典の担
当も任された。今回は
講師を招き式典を開催
する計画で進んだ。その講師を誘った
間特別編集委員の橋本五郎氏に依頼し
たところ、テレビ出演等多忙の中、ご
快諾いただき一安心。氏について調べ
ていくうちに、氏が取りまとめた「母
への手紙」と題した一冊の文庫本を見
つけた。母への思いを短編で一般募集
し、応募された作品を一冊にまとめた
ものである。読んでいくと、どの作品
も母への思いが切々に綴られ、人それ
ぞれにドラマがあった。アラフォー
(40才代)になったせいか、涙腺が緩
み放題。特に感銘を受けたのが、東日
本大震災の犠牲となった母と、その遺
体(母)と対面した息子の情景を、付
き添った警察官が思い綴った作品。「あ
の震災を忘れてはいけない。」そう思わ
せる作品であった。